

# 平成28年3月期第2四半期 決算概要

～お客様への本業支援の実践で、地域経済の活性化を目指して～



株式会社 東和銀行

# 平成28年3月期 第2四半期 決算概要

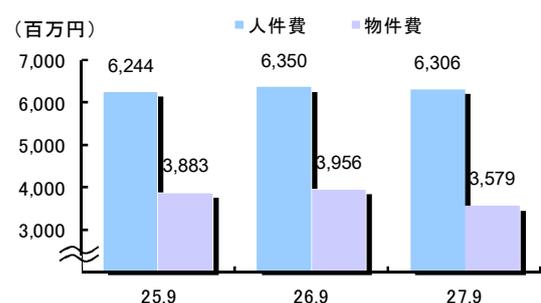
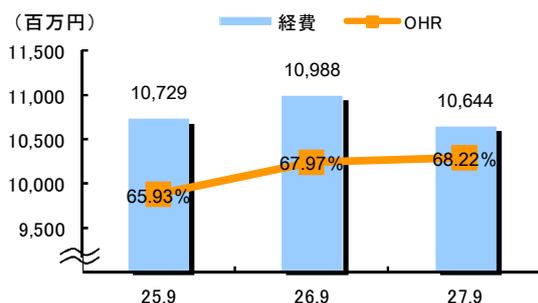
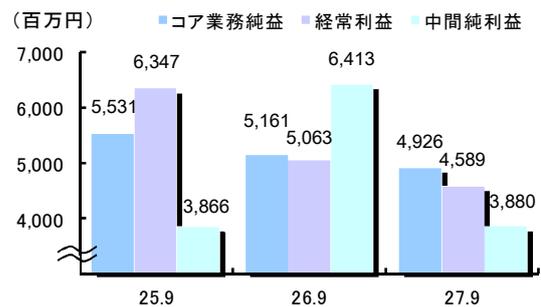
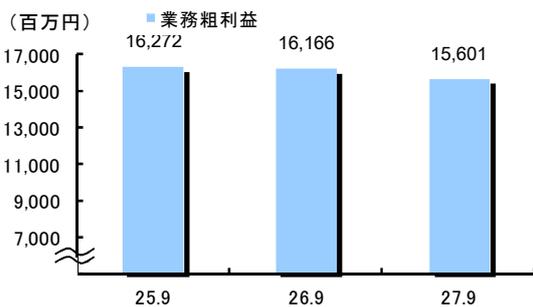
## 1. 損益の状況

平成28年度3月期第2四半期における損益状況は、本業の収益力を示すコア業務純益が49億26百万円、経常利益は45億89百万円、当期純利益は38億80百万円となりました。

《単体》

(単位:百万円、%)

	26年3月期 第2四半期	27年3月期 第2四半期	28年3月期	
			第2四半期	前年同期比
業務粗利益	16,272	16,166	15,601	▲ 564
資金利益	15,354	15,251	14,661	▲ 590
役務取引等利益	845	843	862	+ 18
その他業務利益	73	70	76	+ 6
うち国債等債券損益	11	15	30	+ 14
経費(除く臨時処理分)(▲)	10,729	10,988	10,644	▲ 343
OHR(業務粗利益経费率)	65.93	67.97	68.22	+ 0.25
うち人件費(▲)	6,244	6,350	6,306	▲ 44
うち物件費(▲)	3,883	3,956	3,579	▲ 376
コア業務純益	5,531	5,161	4,926	▲ 235
一般貸倒引当金繰入額(▲)	-	-	▲ 98	▲ 98
業務純益	5,542	5,177	5,055	▲ 122
臨時損益	804	▲ 114	▲ 465	▲ 351
うち不良債権処理額(▲)	987	1,379	766	▲ 612
うち償却債権取立益	829	227	153	▲ 73
うち株式等関係損益	▲ 10	▲ 0	32	+ 32
経常利益	6,347	5,063	4,589	▲ 473
特別損益	▲ 330	▲ 9	▲ 4	+ 4
法人税等合計(▲)	2,151	▲ 1,358	704	+ 2,063
中間純利益	3,866	6,413	3,880	▲ 2,532



## 2. 主要勘定の状況

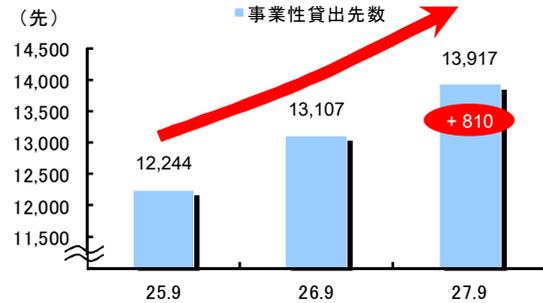
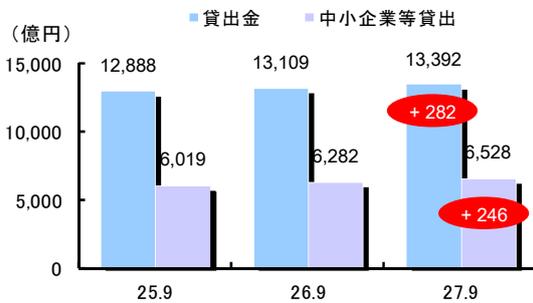
### (1) 貸出金

貸出金は、地域中小企業等への円滑な資金供給に努めた結果、期末残高は前年同期比282億円増加の1兆3,392億円となりました。  
 地域中小企業等への円滑な資金供給に努めた結果、中小企業貸出は順調に推移し、期末残高は前年同期比246億円増加の6,528億円となりました。  
 また、事業性貸出先数は、前年同期比810先増加の13,917先となりました。

《単体》

(単位: 億円、先)

	25年 9月末	26年 9月末	27年 9月末	前年同期比
貸出金(末残)	12,888	13,109	13,392	+ 282
うち中小企業等貸出金	6,019	6,282	6,528	+ 246
事業性貸出先数	12,244	13,107	13,917	+ 810



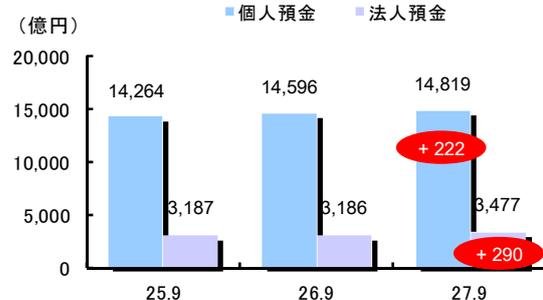
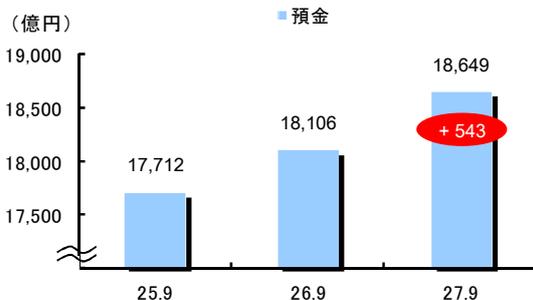
### (2) 預金

預金は、個人・法人ともに順調に増加し、期末残高は前年同期比543億円増加の1兆8,649億円となりました。

《単体》

(単位: 億円)

	25年 9月末	26年 9月末	27年 9月末	前年同期比
預金(末残)	17,712	18,106	18,649	+ 543
うち個人	14,264	14,596	14,819	+ 222
うち法人	3,187	3,186	3,477	+ 290



(3) 預り資産

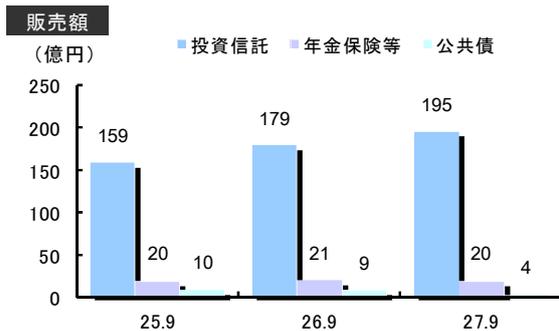
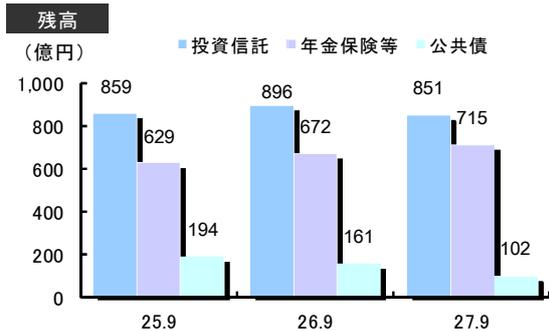
投資信託は、お客様のニーズにあった商品の提供により、販売額は195億円、純資産残高は前年同期比45億円減少し851億円となりました。  
 年金保険等の販売額は20億円、残高は715億円となり、また、国債等公共債の販売額は4億円、残高は102億円となりました。

《単体》 (単位:億円)

		25年 9月末	26年 9月末	27年 9月末	前年同期比
残高	投資信託	859	896	851	▲ 45
	年金保険等	629	672	715	+ 42
	公共債	194	161	102	▲ 58

《単体》 (単位:億円)

		26年3月期 第2四半期	27年3月期 第2四半期	28年3月期 第2四半期	前年同期比
販売額	投資信託	159	179	195	+ 16
	年金保険等	20	21	20	▲ 1
	公共債	10	9	4	▲ 4



(4) 有価証券

有価証券は、継続的な運用見直しを行った結果、残高は前年同期比77億円増加したものの、利回りは前年同期比0.14ポイント低下し、利息配当金は前年同期比2億円減少し37億円となりました。

《単体》

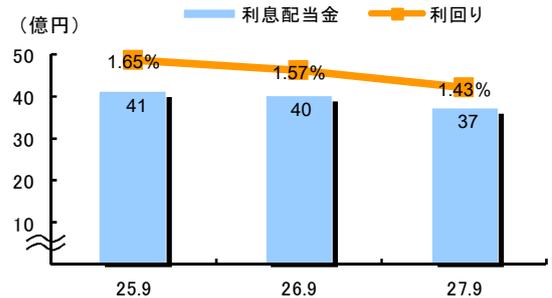
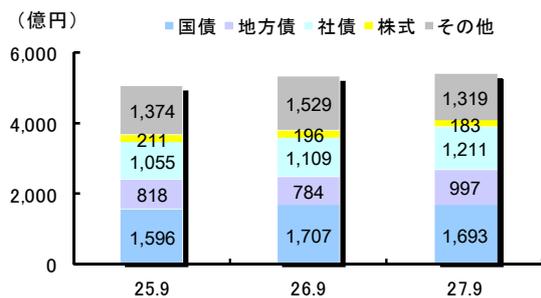
(単位:億円)

	25年 9月末	26年 9月末	27年 9月末	前年同期比
有価証券残高	5,056	5,327	5,405	+ 77
国債	1,596	1,707	1,693	▲ 14
地方債	818	784	997	+ 213
社債	1,055	1,109	1,211	+ 101
株式	211	196	183	▲ 12
その他	1,374	1,529	1,319	▲ 210

《単体》

(単位:億円、%)

	26年3月期 第2四半期	27年3月期 第2四半期	28年3月期 第2四半期	前年同期比
有価証券利息配当金	41	40	37	▲ 2
有価証券利回り	1.65	1.57	1.43	▲ 0.14

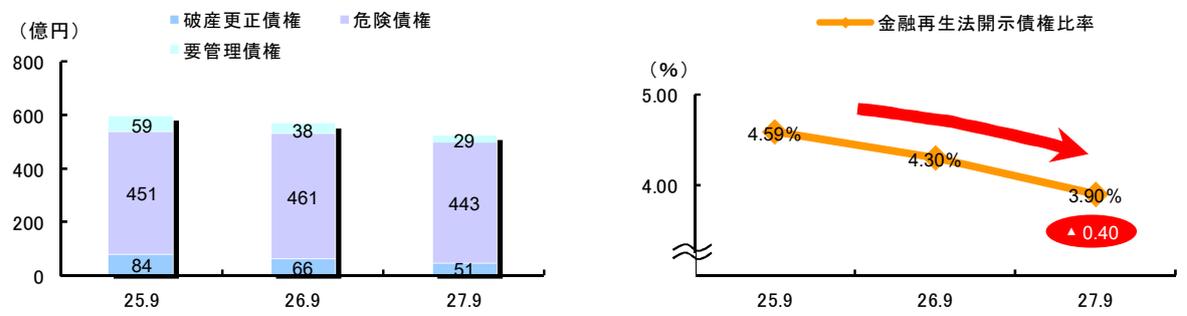


### 3. 不良債権の状況

金融再生法開示債権比率は、地域金融機関として円滑な資金供給や経営改善支援等に積極的に取り組んだ結果、前年同期比0.40ポイント低下し、3.90%となりました。

《単体》 (単位:億円、%)

	25年 9月末	26年 9月末	27年 9月末	前年同期比
破産更正債権	84	66	51	▲ 14
危険債権	451	461	443	▲ 18
要管理債権	59	38	29	▲ 9
小計(A)	595	566	525	▲ 41
正常債権	12,350	12,595	12,916	+ 321
合計(B)	12,946	13,161	13,441	+ 280
金融再生法開示債権比率(A/B)	4.59	4.30	3.90	▲ 0.40



### 4. 自己資本比率

自己資本比率は、11.05%（バーゼルⅢ国内基準）となりました。

《単体》 (単位:%)

	25年 9月末	26年 9月末	27年 9月末	前年同期比
自己資本比率	10.05	10.73	11.05	+ 0.32
算出基準	バーゼルⅡ	バーゼルⅢ	バーゼルⅢ	*****

